

平成27年度当初予算（案）の概要

神 崎 町

～ 一般会計 25億6,700万円 前年度比 19.1%減 ～

1. 当初予算のポイント

予算規模

- 平成27年度一般会計当初予算（案）の総額は、25億6,700万円で、前年度比19.1%（6億500万円）の減となりました。
- これは、2つの大規模事業（道の駅整備、浄水場移転復旧）の完了により、事業費が減となったことが主な要因です。

予算編成方針

- 「神崎町第4次総合計画」の「前期基本計画」における最終年度を迎えるにあたり、計画の達成度・進捗状況に応じた予算配分を行うこと。
- ただし、計画推進の持続性が重要であることから、確保できる財源に応じた予算規模とすること。
- 予算配分の硬直化を防ぐ観点から、従来の「枠配分方式」によらず、前年度同様「ゼロベース積み上げ方式」により、真に必要な経費を改めて精査すること。

を基本的な考え方として、平成27年度当初予算を編成しました。

予算の特徴

限られた財源の中で、『まちの活性化』・『安全・安心』・『子育て支援』に重点配分することとし、

- ◇ 地域活性化の拠点である道の駅「発酵の里こうざき」の周辺道路の整備
- ◇ 老朽化が進行しているインフラの長寿命化・耐震化のための対策
- ◇ 少子化及び人口流出対策としての子育て世帯支援の拡充

などの予算を計上しました。

2. 歳入予算

〔歳入内訳〕

町税	6億4,391万1千円
地方譲与税	2,600万円
各種交付金	1億2,617万円
地方交付税	8億6,400万円
分担金・負担金・使用料・手数料	8,103万2千円
国庫支出金	2億2,966万1千円
県支出金	1億3,485万7千円
町債	1億7,100万円
（うち臨時財政対策債	1億1,000万円）
繰入金	1億2,682万4千円
（うち財政調整基金繰入金	9,312万2千円）
その他	1億6,354万5千円

〔主な増減要因〕

- ① 町税は、法人町民税などの減収を見込んで、**2,295万円**の減となっています。なお、歳入総額に占める町税の割合は**25.1%**です。
- ② 各種交付金のうち地方消費税交付金については、税率引き上げの影響が平年度化されることにより**3,500万円**の増を見込んでいます。なお、地方消費税率引き上げによる増収分は、全額社会保障費の財源に充てています。
- ③ 地方交付税は、震災復興特別交付税の対象となる災害復旧事業の完了により、**1億5,900万円**の減を見込んでいます。
- ④ 国庫支出金は、道の駅駐車場整備事業の完了に伴い、社会資本整備総合交付金が減少するほか、臨時福祉給付、子育て世帯臨時特例給付の補助事業が縮小となるため、**1,674万円**の減となっています。
- ⑤ 県支出金は、県補助制度を活用した太陽光発電システム導入事業が完了することにより、**4,188万9千円**の減となっています。
- ⑥ 繰入金は、道の駅関連の大規模事業の完了により、財政調整基金からの繰入金が減少するため、**4億451万円**の大幅な減となりました。
- ⑦ 町債は、臨時財政対策債の借入額が減少となることなどにより、**2,830万円**の減となっています。

3. 歳出予算

〔歳出内訳〕

議会費	5, 366万2千円
総務費	4億7, 431万2千円
民生費	7億3, 432万1千円
衛生費	2億2, 447万8千円
農林水産業費	1億1, 870万7千円
土木費	2億1, 782万4千円
消防費	1億7, 846万3千円
教育費	3億315万円
公債費	2億3, 651万3千円
その他	2, 557万円

4. 主な新規事業・主要事業 (●は重点事業)

- ① 総務費
- ・向野コミュニティセンター建築事業【新規】 1,402万8千円
 - コミュニティセンター等耐震改修事業【新規】 577万円
 - ・千葉県議会議員選挙執行事業【新規】 275万9千円
 - ・神崎町議会議員選挙執行事業【新規】 392万4千円
 - ・国勢調査事業【新規】 237万3千円
- ② 民生費
- ・臨時福祉給付（簡素な給付措置）事業 616万3千円
 - ・防犯灯LED化事業【新規】 423万1千円
 - ・児童公園遊具改修事業【新規】 101万9千円
 - 子育て支援費給付事業【拡充】 336万円
 - ・子育て世帯臨時特例給付事業 222万2千円
 - ・保育所入所児子育て助成金事業 824万3千円
- ③ 衛生費
- ・子ども医療費助成事業 1,763万3千円
 - ・子育てママ・若い世代の健康診査事業【新規】 130万1千円
 - ・健康相談ダイヤル24事業 134万7千円
 - ・住宅用太陽光発電設備導入促進事業 240万円
- ④ 農林水産業費
- ・国営両総土地改良事業負担金【新規】 1,676万2千円
 - ・自給率向上事業（加工用米等助成金） 115万4千円

⑤ 商工費		
・道の駅オープンセレモニー事業【新規】		100万円
⑥ 土木費		
・町道・橋りょう舗装修繕事業		5,042万4千円
●町道新町松崎線道路改良事業		6,730万円
●町道成田神崎線整備事業		3,619万9千円
・木造住宅耐震改修費助成事業【新規】		250万円
⑦ 消防費		
・小型ポンプ積載車更新事業		594万円
●デジタル防災行政無線改修事業（戸別受信機配備）		5,184万円
⑧ 教育費		
・小学校プール補修事業（神崎小・米沢小）【新規】		279万6千円
●小学校体育館耐震対策事業（神崎小・米沢小）		6,732万4千円
・学校給食費助成事業		911万1千円
・学校給食センター設備修繕事業（蒸気ボイラー）		852万4千円

5. 特別会計・公営企業会計

- ・ 国民健康保険事業特別会計 9億1,600万円 <前年度比1億2,700万円（16.1%）増>
うち保険給付費 5億3,515万6千円
- ・ 介護保険事業特別会計 4億7,910万円 <前年度比2,710万円（6.0%）増>
うち保険給付費 4億4,913万2千円
- ・ 後期高齢者医療特別会計 6,310万円 <前年度比 10万円（0.2%）増>
うち後期高齢者医療広域連合納付金 5,888万1千円
- ・ 水道事業会計 収益的 収入 2億4,869万4千円 支出 2億4,027万9千円
資本的 収入 1万1千円 支出 5,467万4千円